

# DOYOU 石川

# 6

2013 Jun  
No.396

石川県中小企業家同友会 〒920-0059 金沢市示野町南52 TEL076-255-2323 FAX076-268-5656 www.ishikawa.doyu.jp

## 同友会3つの目的

- よい会社をめざす
- よい経営者になろう
- よい経営環境をめざす

## 熱い経営者と共に学ぶ

- 「がんばる企業家」 ▶ 3面 ・ 田野口和矢 税理士法人サクセスブレイン 理事
- 「第38回定時総会」 ▶ 8面 ・ 総会議案・議事録一部
- 「定時総会基調講演」 ▶ 9面 ・ 藤原義春氏(株)藤原電子工業 代表取締役/大阪同友会
- 「石川のジャンヌ・ダルク」 ▶ 10面 ・ 松本久美子 サインズショップ金沢店 店長
- 「あれから一年」 ▶ 12面 ・ 山田正雄 (株)山田時計店 社長



### ベクトル合わせ同友会運動前進

### 哲学なき企業は滅びる! 同友会の存在意義を忘れず 自立した個人を目指そう!

第38回定時総会

四月二十六日、第三十八回定時総会、基調講演、交流会が金沢エクセルホテル東急で開催され、約百五十名が参加した。

総会議事では、二〇一二年度運動の経過報告と課題・決算報告、二〇一三年度運動方針・予算が承認された。運動方針として、スローガンを「哲学なき企業は滅びる!同友会の存在意義を忘れず自立した個人を目指そう!」と確認した。一月の臨時総会で選出された岩木弘勝代表理事は「心を一つにベクトルを合わせ、より強固な集団にして、同友会運動を前進させていこう」と呼びかけた。【総会議事録八面参照】

その後、功労会員表彰を行い、会員増強三名以上の会員として岩木弘勝会員、家村静江会員、杉原省会員に感謝状と記念品を、退任代表理事として玉田前代表理事に感謝状を贈呈した。

また来賓として、総会には石川県知事・谷本正憲氏、金沢市副市長・濱田厚史氏、金沢商工会議所副会頭・北村哲志氏、石川県中小企業団体中央会専務理事・中村明氏、富山同友会副代表理事・近江清氏、福井同友会副代表理事・古市恭也氏が臨席した。交流会には、北國

銀行代表取締役頭取・安宅建樹氏、北陸銀行取締役執行役員・加世多達也氏、金沢信用金庫理事長・忠田秀敏氏の三名が臨席し祝辞を述べた。

基調講演は「社員と共に活力ある企業経営と地域の活性化」〜気づきから始まる経営改革!先ずは社長から〜と題し藤原義春氏(株)藤原電子工業 代表取締役/大阪同友会 南東ブロック長 が講演した。【講演要旨九面参照】

### 今月のインタビュー

代表理事 岩木 弘勝



「人は創めることさえ忘れなければ、いつまでも若くある」とは、オーストリア出身の宗教哲学者マルティン・ブーバーの言葉です。これは聖路加国際病院理事長の日野原重明(二〇二歳) 医師の座右の銘だそうです。

新しいことへの挑戦を続ければ体は老い衰えても、心の若さはいつまでも続くということです。会社経営でも同友会運動でも良き伝統を守りつつ、常に新しいことにチャレンジしていくことが老いを忘れることに繋がります。

憲章月間

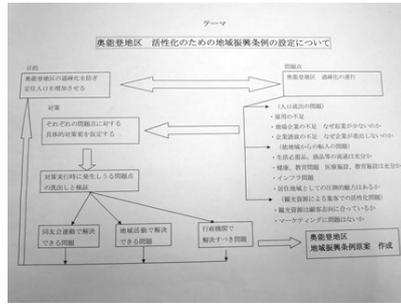
中小企業は地域経済の主役

政策条例委 奥能登振興プロジェクト立上げへ

政策条例委員会は二〇一三年度一回目の委員会を五月十六日に同友会事務所で開催、オプザーバー一名を含め十名が出席してワークショップ形式で活動方針・計画を共有した。奥能登振興プロジェクトについて、「新幹線開業を機会に奥能登の定住人口を増やす」と題して「人口流出・観光資源」など項目の問題点・原因・解決方法をブレインストーミング形式で協議しながら横造紙に書き入れた。中小企業は地域経済の主役である。企業と行政と住民が「三方よし」で発展していくよう、中小企業憲章制定の国会決議を目指し、県内自治体に中小企業振興基本条例制定を働きかけ、この運動の推進役

を育成しようと活動方針に掲げた。二〇二〇年には更に高齢化が進むことを予測し、奥能登振興を考えることで石川県全体の地域活性化の底上げを図っていく。

北陸新幹線が開通することによって金沢駅の乗降客数は現在の四倍になることが想定されており、奥能登ツアーの企画などが想定されるが、インフラの整備は果たして充足されるのか。交流人口は増すが、一方で能登地域の定住人口を減らさない手立てとして、奥能登地域の独自の魅力を発信できるように様々な意見交換が行われた。能登空港の活用方法として、空港利用料の低廉化により海外便や富裕層が利用できるプライベートジェット



機を受け入れ易くして奥能登を玄関口にする。高度医療の提供や世界農業遺産を観光資源に世界へ目を向けた集客を考えることも必要だ。能登は海に囲まれ美味しい食材には事欠かない。能登半島は日本国内でもまれに見る景観の宝庫だ。このように奥能登の特色するものを更に育てれば、

住むことを制限する位に魅力ある地域づくりが可能だろう。本日のワークショップ形式を珠洲市や小松市で行うことも視野に各支部で取り組むことができれば楽しく会員増強も進むだろう。学校教育でも地域文化を教え、大手量販店などの企業が参入しない地域づくりも大切で、景観を大事にすることや消費者に地域づくりの運動を啓蒙していく

ことも重要ではないだろうか。中小企業家同友会全国協議会は六月を憲章月間として取り組んでおり、石川同友会も石川県・各市町村の自治体に働きかけ、中小企業振興基本条例制定に向けて企業づくり・地域づくりの運動を展開する。そのキックオフ事業として奥能登振興プロジェクトを発信していく所存で、会員各位の協力を呼び掛けている。

心と頭で経営、意味的価値追求

女性部会5月例会

村井会員が同友会の学び経験を報告

女性部会五月例会が五月十四日(火)テルメ金沢にて開催され「あれから8年」〜我が社の問屋は同友会〜と題し、村井京子会員(㈱ケーシン社長)が報告した。総参加者は三十一名。以下報告要旨。

普通ならお客様に強く言えないことだが「そういう風な

経営をやっていると、やがて潰れますよ」「指針ってありますか?経営指針創りましょうよ」「社員教育ってどうやっていますか?」と同友会で学んだことをお客様に伝えるようになってきた。大事なことは、皆さん同友会に入っていると、自社を良くすることばかり考えるが、お客様に對しても同じであるべきで、だから私はタイトルにもあるように、同友会は問屋だと



最後に、最近コモディティ化とよく言われるが、今後、経営戦略を考える際に、コモディティ化の中での本当の意味的価値を追求することが重要になっていく。

日本で商売をしていても、海外へ行った時に役に立つことは少なくない。どこの国の企業でもルールが明文化されていないところはあつて、頭で分析するのはマネージメント、心で分析するのは道義、道徳であり、これが志である。頭だけの企業は必ず代替わりで潰れるか縮小する。夢物語になるかもしれないが、やはり心と頭で経営していかないといけない。だから「二宮尊徳の「道徳無き経済は犯罪である。経済無き道徳は寝言である」があるのだ。

太陽めがね

シリーズ

がんばる企業家

生まれて初めての一人暮らし、そして生まれてはじめての仕事、私の人生はこの金沢の地から始まりました。私は、大学卒業後、大手食品メーカーに就職。最初の赴任地が金沢で

に税理士になろうと一念発起し、三十二歳で退職を決意。妻と子供を富山の妻の実家に預けて、税理士の勉強に専念しました。四年間ほど金沢の公認会計士事務所勤務させて

過去と未来の仕事融合で独自世界を

同友会運動と企業活動は不離一体

後、大阪に転勤となり、油脂製品や栄養食品の販売マーケティングに従事しました。その後、經理の経験も簿記の知識もないの

いただきましたが、なかなか合格できず結局その会計事務所を退職し、また勉強に専念することに。紆余曲折はあ



りましたが、三十九歳で税理士試験に合格。現在は、税理士法人サクセスブレインで理事・税理士としてお仕事をさ

が協力して、お客様を競争が無いブルーオーシャンの海にお連れするというメッセージを込めて作りました。ブルーオーシャンとは、競争相手のいない独自世界であり、レッド・オーシャンとは、血で血を洗う競争の激しい世界を意味します。これまでの会計事務所の仕事は決算書を作ることですから、お客様からしたらコストとなります。しかし、経営コンサルタントの仕事は、会社の課題を解決して業績をあげることですから、

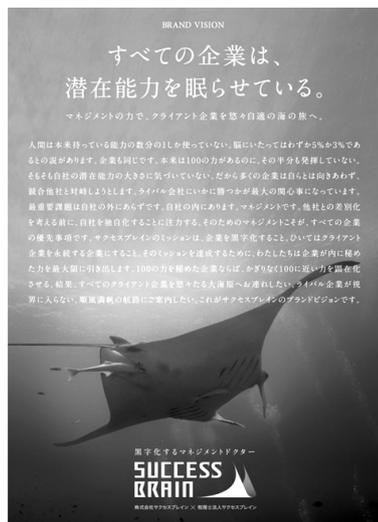
「未来」という全く違うコンセプトの仕事が融合すれば、競争相手のいない独自世界が生み出されると考えています。同友会運動と企業活動は不離一体、当社の理念にもある「人格能力を高め、深め、広げて、物心共に豊かな人生の幸福を築く」「お客様企業の経営を活性化することを通して、地域社会の発展に貢献する」を追求し、お客様から信頼される企業になれるよう、これからも頑張っていきます。

経営指針オリエンテーション

必要性を感じ受講決意

二〇一三年五月九日(木) 第七期経営指針成文化講座オリエンテーションが同友会事務所にて開催された。総参加者二十七名で、うち受講希望者は九名。

始めに水上委員長から講座の目的、理念の説明、講座を受講しての経験談があり、続く講座の全体説明後にテーブル討論が行われた。テーブル討論では「自社の課題は何ですか?」をテーマに各テーブルで熱い討論が交わされた。受講希望者の中には受講を迷っている会員もいたが、テーブル討論終了後に自社の経営課題や今後の方向性等が見えた事で指針の必要性を感じ、受講の決意を固めることの出来る討論となった。



和田野口 和矢 理事 税理士法人サクセスブレイン 金沢城南支部長

せていただいています。サクセスブレインの使命は、黒字化を支援するマネジメントドクターとして、お客様企業の潜在能力を引き出すことだと考えています。そこで、平成二十二年十月税理士法人設立を機に、サクセスブレインのブランディングを行い、荒波を悠々自適に泳いでいるマンタをモチーフにした新しいロゴを作成しました。会計事務所である税理士法人と経営コンサルティング会社である株式会社の二つの会社



# 取得体験談で活発な質疑

## いしかわ事業者版環境ISO事前セミナー

環境委員会

環境経営委員会は五月十五日、同友会事務所で「いしか



わ事業者版環境ISO取得セミナー」に先立ち、昨年受講して取得した太陽がね(㈱太陽)社長・柿木健雄会員に取得のコツを報告してもらった。柿木会員はセミナーで使った小冊子「いしかわ事業者版環境ISO」を用いて登録への流れと必須資料について説明、会員八名・社員五名の計十三名が参加し、活発な質問をして学び合った。

環境負荷の把握として二酸

化炭素排出量・廃棄物排出量・資源利用量は記入が必須だが、資源の「水」と「紙」は、どちらか一方を選択することができ、利用量を把握しやすい「水」を選択したと述べた。

事業活動規模は過去三年間の数値を記入するが、売上高が伸びている場合は二酸化炭素排出量が上ついても了承され易いこと、講座終了時に簡易審査を受け講師から直接指導してもらう事も取得への早道だと示唆した。不用眼鏡を発展途上国へ贈る取組みをしており、環境マネジメントは良い地域環境を社員と共に

# 委員会 部会 活動紹介

仲間づくり委員会  
委員長 松岡暢也

会員増強はこれまで一部の幹部や熱心な会員だけに任せておけばよいという風潮があったと思います。同

友会で学び優秀で心豊かな経営者を沢山輩出し、その企業の社員が育ち、家庭で子供たちを立派に育て、そ

## 仲間を増やし地域をよくする

副グループ長を  
設けるようにお

の家族が中心となって地域に貢献して、地域がどんどん良くなっていくこと、アメーバのように次から次へと素晴らしい会員とその社員や家族が増えていくことを想像してみてください。そうすれば必ず日

い。聞くだけで随分と距離が縮まるようです。敷居が高ければ例会の前にグループ会にお誘いするのもお勧めです。

本も良くなるはず。我々中小企業は周りが良くなるからではなくは自社も良くなるからなのです。さあ、周りの経営者に声を掛けてみましょう。無理やり誘うこと無く、今の「経営課題」を聞いてあげて下さ

今期は退会者の防止にも力を注ぐために各支部担当副支部長のもとに各グループ員のフォロワーを担う

お願いしたところ大半の支部で了解をいただきました。フォロワー体勢をしっかりと築き上げて行きたいと思えます。

自社のため、自分のために皆で力を合せて仲間を増やしていきましょう!

皆で力を合せて仲間を増やしていきましょう!

皆で力を合せて仲間を増やしていきましょう!

## 金城大学に学生約80名が参加

共同求人委員会 合同企業説明会③

対話形式が好評、大手以外にも視野



築く事で継続が大切と語った。  
六月七日(金)・十四日(金)の両日、午後から二日間を二セットとして開催される「いしかわ事業者版環境ISO」取得の本セミナーへの参加要請を司会の山田真生会員から行くと、会員企業の社

員はその場で参加申込書を提出して行った。六月七日(金)十三時三十分〜十六時三十分まで石川県地場産業振興センター新館・第一三研修室で開催される。六月十四日(金)も十三時三十分〜十六時三十分まで同会場で開催される。

共同求人委員会では、四月二十七日(土)、二〇一四年採用第三回合同企業説明会を金城大学で開催した。参加企業は十二社、来場した学生は約八十名だった。

参加学生から集めたアンケートでは、就職先選択の際に大切にしていることは①仕事へのやりがい(二七%)、②自分の能力を活かせるか(二一%)、③勤務地(一三%)と続いた。

感想では「一方的に会社説明を聞くのと違い、対話する形が良かった」「会社説明だけでなく、働くということ、目標を持つて目指すということ、人として、といったことを学べた」「大手以外にも視野を広げようと思った」などがあり、同友会の共同求人本来の姿が表れていた。他方、聞きたい企業が欠席で残念だったという意見も多数あり今後の課題となった。

アイビー

第38回定時総会

同友会運動と経営は不離一体

議長：松多会員(株)アトラス/南かが、議事運営委員：山下勝巳会員(株)拓建ホーム/はくさん、議事録署名人：久安会員(株)ヒサヤス/金沢駅西)、資格審査委員：野坂会員(野坂司法書士事務所/金沢南)、十四時五十五分の出席者数は六十四名、委任状二百二通、合計二百六十六名で会員数四百八名の過半数二百五名を越え本総会は成立。以下、議事録一部(役職・所属は総会立時)

◆第1号議案「二〇一二年度運動の経過報告と課題」【玉田代表理事】：基本方針は「同友会と経営の不離一体」「地域に活力をもたらす



の具体化として経営指針、社員共育、共同求人が前進。教養や地域活性化など石川独自の取り組みや、総務財務、広報、研修などもしっかりなされ、部会も活発で、特に青年部会は二〇一六年、石川四十周年に誘致が決定した青年経営者全国交流会に向けて独自ビジョンを作成。一部、活動が停滞した部署もあったが、大変意義のある成果を残した。我々は三つの

企業つくり」「会員同士の絆による同友会つくり」の三つ。この方針に基づき、役員を中心に大変頑張ってもらった。例会総参加率は四十三%。課題は、グループ会を活用し休眠会員のフォローをすること、細やかな交流により絆を深めること。また、会員の経営課題に応じた委員会との連携、企業訪問もからめて会員企業の成長が会内で実感できること。金沢・白山地区を中心に退会者が多かったことは不徳の致すところ。この反省をもとに、組織の

目的と自主・民主・連帯の精神、国民や地域と共に歩む中小企業という同友会理念の達成に一丸となつて取り組み、中小企業家として更に成長し、企業をよくすることで、石川県、そして日本を元気にするという大きな成果を出そう。

◆第2号議案「二〇一二年度決算」【山下慎一総務財務副委員長】：収入は会費未収金ゼロ。雑収入のプラスはDM収入。残念なのは入金金が少なかったこと。支出は活動費の執行率七九%、以下、分担金九一%、給与関係費百%、管理費八八%、繰出金百%となり全体執行率は九〇%。総収入三千五百六十五万七千九百三十九円に対し、支出合計が四千九十九万三千二百二十九円と収支ベースで五百三十三万五千九十九円の赤字となり、前期繰越金八百四十七万円に頼る決算となった。広告など会費収入以外の収入も増やすこと、繰越金に頼らない収入ベースによる予算により財政健全化が望まれる。会計監査報告【小西監事】第二号議案の二〇一二年度会計監査報告が四月五日(金)に適正に行われ正確であったことを報告す。

◆第3号議案「二〇一三年度運動方針」【岩本副代表理事】：新年度スローガンは「哲学なき企業は滅びる！同友会の存在意義を忘れず自立した個人を目指そう！」。同友会の存在意義は、会員企業をさらによい会社にする。よい会社とは、そこに集う人々を物心両面において幸せにするとともに、雇用機会を提供し、適正な納税を行い、地域社会、日本の発展に貢献していく会社。同友会運動と経営は、不離一体であり、会員自らが同友会運動を強めれば、強めるだけ、自らの会社がよい会社になっていく。具体的には①資質を高め、人間としての器を大きくしていくこと。②よい経営環境をつくり続けること。③地域経済の担い手として、地域や日本全体を考える中小企業運動体となること。よい経営環境は、よい会社を育て、よい会社は、さらによい経営環境をつくるという善循環をつくり、運動の意義や内容を地域に広く発信することで仲間を増やしていく。同友会は、自立した個人によって組織が

行動方針十二か条を策定

構成され、役割を担っていくが、自立した個人とは、自ら律して自分の意志で行動する人。具体的には、資質を高めるための行動方針十二か条を策定。基本方針は五カ年ビジョンの初年度として、黒字率三十五%、指針成文化率二十五%、組織率二・六%で会勢五百名、支部活性化指数四十を目指す。新支部を開設するための調査・準備を行い、新たに中小企業振興基本条例を制定する自治体を増やす。この方針のもとベクトルを合わせて運動する。

◆第4号議案「二〇一三年度予算」【山下慎一総務財務副委員長】：会員減により、対決算ベースで百五十八万円減額の予算案。事業特別積立金会計より百六十一万円を繰り入れて、赤字予算を回避。削減には、厳密な予算ヒアリングの実施、組織再編や会場の工夫、委員会・部会が他県のように参加費を集める工夫をしたこと、管理費の削減で対応。活動助成費は部署にかかわらず有効な活用を願う。予算は会費収入で成り立っており、速やかな年会費納入のご協力をお願い。【議長】：各議案に対する事前質問はなく、全ての議案が可決承認された。

### 総会基調講演

### 社員と共に活力ある企業経営と地域の活性化

#### ●学びを實踐して変化

独立開業して苦しい十年だった。笑い話だが、小学校の娘に「これが最後やで」とお年玉を渡された。当時は安いお客さんとしか取引できず、得意先の言いなりだった。そのうち息子が入社し息子の友達も入社した。その友達は十四社も会社を辞めてきていた。遅刻、無断欠勤を繰り返して、週に一日しかもともに来られなかった。一年間怒らず笑いでごまかし続けて過ごした。すると一年後には一か月に一回休む程度になった。その子は父に暴力を振るわれていて、弱点は自分に自信がないことだった。一年後に係長に任命すると、その一年後には遅刻、無断欠勤がなくなった。本人に自分を変えたい気持ちがあることを大事にした。



十年間厳しい状況で、営業

力もなく技術力もなく、弱みしかなかった。同友会に入会した時は衝撃を受けた。自分なりに社員のレベルを上げようと勉強していたが、思いだけで理論はなく、筋が通っていなかった。そこに、赤石さんの講演で同友会理念を聞いて水を得た魚の様に飛び跳ねた。同友会では経営指針を作る講座へ参加し、二年目にサプリーダー、三年目にリーダーになって学んだ。受講者に言っていることは全て自分に言っていることだった。それを実践し繰り返し、みるみる変わっていった。

#### ●スパー戦士はいらない

会社ではスパー戦士を作ること目的にしていたが、その間違いに気づいた。うちには夜遅くまで黙々と仕事をしてくれるスパー戦士がいると自慢していたが、自分ができるから他の社員もできると勘違いする。戦士は自分より命令を重視する。つまり人間性に欠けている。

そのうち大学新卒採用希望者がくるようになり、理数系の新入社員を採用した。金型製造に配属したが何もできなかった。よく聞くと発達障害を持っていた。でも毎日誰よ

りも早く来る子だった。その子に何ができるのだろうと考え思いついたのは、とにかく社員全員で褒めること。すると彼は三か月で変わり、プレスがとて速くなった。個人の自主性と尊厳性を尊重し、民主的な経営を社員と徹底してきた。

### 民主的な経営を社員と徹底

### 人間の弱点(3点セット)を克服

### 万人が幸せになれる社会を築く

#### ●謙虚に学ぶ

裏切られることもある。それは目的を共有できなかったということ。働き甲斐、生きがいを感じられないといけな。素晴らしい会社を作るには、お客さんを欺いてはいけないし、社員一人一人が世間で認められなければならぬ。そのために毎月社内勉強会を開いている。

#### ●夢を誰かと共有する

学ぶ中で注意すべきことは、謙虚さを忘れてはいけないということ。謙虚になるための手法として、人間の最大の弱点を認識して克服することだ。最大の弱点とは、愚痴・言い分け・他人の責任の三点セット。全ての人間に毎日降り注いでいるこれらの闘いが大事だ。この三点セットには次の成長をうかがうチャンスが潜んでいる。これが出てくるということは、次のものを改善するアイデアがあり、問題が潜んでいるということだ。これがチャンスになる。

目的を持って夢を共有することがある。夢が自分だけのものになっていると駄目で、誰かを幸せにしたいと思、誰かとその目的を共有することが大事だ。経営者として社員や家族を幸せにしたいと思うことは最大の責任であり、パワーも湧いてくる。

社員に素晴らしい人生を送るための、十年後の姿・夢を書いてもらった。自分は八尾の飛行場が見える三階建ての社屋を建てると書いた。実際は二階建てになったが、五月の連休に引越した飛行場が見える会社になった。もっともつとよい会社を作っていかなければ

#### ●量から質へ変化

同友会の増強はただ数を追うだけではない。本当によい同友会づくりとは、企業づくりの実践だ。報告を聞いて満足しては駄目。もっと謙虚に学んで一人一人の会員が相談できるような活動をしていかないといけない。うちの支部では、辞めたいと言いだした会員の会社で例会を行う。「社員がすぐ辞める」「経営が厳しい」という相談がある。社員教育や銀行との付き合いなど深い話もできる。人数は多くて十名、少なくて三名ほど。ゲストの企業でも出前例会をする。これを繰り返せば周りから入れてもらいたいということになる。量から質へ変化していかねばならない。

同友会では全ての人を巻き込む運動をしていくということ。厳しい経営環境だが、私達が地域貢献してよい世の中を作っていく最前線にいたいことを自覚してもらいたい。

運動は企業だけではなく、国民が幸せになれる運動。同友会が大きくなると素晴らしい社員ができる。真の目的は万人が幸せに暮らせる社会を築くこと。皆さんと共に頑張っていきたいと思う。

松本会員は創業二十五年となる社長の元、七年前にサインズショップ金沢店を立ち上げ、店長として取り組んでいる。当時会社のナンバー2として取り組む姿勢に葛藤も試練もあった。社長は夫であり、人生のパートナーであり、以前は経営に対する考えや社員教育で思いは一緒でもかみ合わない部分があったと話す。それは自分の責任でなく、心の中に「他人事」意識があったからと振り返る。

売上目標に到達できず、会社組織もバラバラで、社長との会話でも不満をぶつけ合う状態ですべてを投げ出してしまいうになつてもいた。不満をためて、仕事することに嫌気もさした。そこで「誰も変わらなくていい!でも、自分は変わりたい!」と決意し、自分自身が良いねと思える職場で社員たちと心をつなげて働



松本 久美子 会員  
サインズショップ金沢店 店長

### 感謝する心と気づきの大切さを実感

きたいとの思いから経営理念・指針を作り上げたが、社長との関係にはまだ何か埋まらないものを感じた。同友会に入会し、多くの会員との関わりと活動の中、経営報告の機会を得て、改めて自分を振り返ったとき、感謝する心と気づきの大切さを強く持つ事ができ、朝礼で話し経営理念に盛り込んだ。「私の力量という驕りの部分から、その立場さえ夫が与えてくれた場所。故に全てはパートナーにしてくれた事、場所を与えてくれた事への感謝!あなたが居たから今の私がある!」

今年度、女性部会の部会長という大役を任せ、方針を作ろうと言ってくれる仲間と出会えた。色々話し合

い、女性部会だからこそ出来る事、自分が逆の立場だったらと考え責任をもって取り組む!この考えの下、活動できる仲間と心より感謝している。「今日より明日への成長を共に願ひ、自己責任ある行動集団を作ることにより一生懸命邁進していきたい」と意気込む。【取材:森川章広委員長】



### 販売アトラス (松多伸信会員)

では熱中症対策に特化したサプリメント、塩ファイトプラスサプリを開発、販売する。熱中症は老若男女問わず罹る可能性があり関心が高いにも関わらず特化したサプリメントが充実していないのが現状である。同社では既存業務の整体をはじめ健康をトータルでサポートしている側面、顧客からの要望や問い合わせが多く寄せられていた。そこで熱中症の権威であり医学博士の平下政美氏(金沢学院大教授)と共同開発しプロサッカーチーム、ツエーゲン金沢の選手がモニターとなり検証するオール石川での商品化が、いしかわ産業化学資源洋用推進ファ

ンドの選定を受け実現した。特徴は年齢、運動不足などの原因で汗をかかない、代謝が低下した体は水分を欲する機能も共に低下する弱点を改善し、水分の要求を感知させる飲水機能を促す効果があり熱中

### 不動産業



フレンドリーコーポレーション (伊藤真弓会員)

では五月十七日にリンパドレナージュケアサロンcocooroを野々市市御経塚にオープンした。

不動産業として実績を積み重ねてきた会社だが、社長の伊藤会員は二年前から肩こり、頭痛、身体全体のひどいむくみに悩まされていた。社長業を気力で乗り切る毎日を

### 医療・福祉関連業

○: 働サンワエルス (苗代亮達会員) では、六月一日、金沢市増泉に「SUN加圧スタジオ」をオープンする。加圧トレーニングとは腕と脚の付け根にベルトを着け、血流を

送る中、リンパ施術と出会い頭痛、肩こり、ひどいむくみが嘘のように改善したという。この実体験を同じ症状を抱えて戦う人に役立てたいとサロンをオープンした。筋肉をオールハンドで柔らかくしリンパ管のつまり、よどみ、むくみを丁寧に解消して流れやすくすることでリンパデトックスのケアをしてくれる。対象は老若男女問わず有効だが実体験からも経営者の基本は健康と気力、この機会にリンパの大切さを知ってもらい自分の体のケアに目を向け大切にしてほしいと話す。「健康じゃなければ楽しくない、楽しくなければ仕事じゃない」と、イキイキと笑顔で語ってくれた。料金は新規の方、百分七千円。制限して行うトレーニングで、ダイエット、血行促進、回復力アップ、筋力アップ、若返りに効果がある。郷ひろみさんやゴルフの石川遼選手も取り入れている。通常二ヶ月〜三ヶ月で効果を実感できる。「短時間の簡単なトレーニングで元気がアクティブな自分を手に入れてみませんか。」場所は金沢市増泉一―一六―三〇、レジデンスさんと一階(アピタ金沢店向かい)。

ダスキンナカゲン



理事会報告

2013年度5月-理事会 2013年5月1日(水) 14:00~15:40 同友会事務所  
出席:23名+代理1名、欠席:1名、事務局5名  
■議事録  
議長:金谷 議事録署名人:姥浦 2013年5月7日署名捺印 敬称略 議事録作成:建部  
【報告事項】

【1】本例会 本例会議→理事会の1週間前(三役+事務局長)  
\*新支部設立を視野に羽咋地区に拠点をつくる準備に入る。  
\*グループ長会議を年二回程度開催する。第1回を3/28に実施、次回は秋ごろの予定。

\*支部例会では出席した本部役員の感想・講評の時間を設ける。  
\*本部役員の例会出席の計画表を事務局で作成する。  
\*理事心得について(協議事項)  
\*理事会の進め方について  
報告事項は質疑の時間を設けるが、議題記載のみで今までのような個別報告は行わない。本例会から提案のテーマで討論をする。

\*会員面談について  
本例会議の前に当月承認の会員に来ていただく。  
[意見] 姥浦=日程に幅を持たせたらどうか。  
⇒当月承認会員の面談は、原則として、本例会議終了時12時または理事会開始前13時に行う。  
\*7月県例会実行委員会を立ち上げる(担当藤弥副代表)

【2】総務委員会  
\*役員研修会 一泊合宿について  
日程:5月25日(土)~26日(日) 会場:シーサイド松任  
対象者:理事、副支部長、委員長、部会長、グループ長=63名+事務局4名+講師1名=68名  
(委員長、部会長、グループ長欠席の場合副の代理1名をお願い)

【3】広報委員会  
\*景気動向調査(5月会報3ページに詳細) 回答93社(回答率23%) 理事は提出必須。  
⇒93社では集計データとして少なく、理事の提出は必須でお願いします。

\*2013年度会員名簿(データ化)5月配信予定  
⇒昨年度の委員会方針済みで、紙ベースの予算は計上されていない。規約も含めデータ化について委員会で詰めていく。

【4】仲間づくり委員会  
\*増強ツールの見直し、作成し直す方向で検討中。  
\*会員オリエンテーションは8月、11月、2月で開催。

【5】経営指針委員会  
\*5月9日(木)18:30指針講座オリエンテーション  
\*6月15日(土)9:30~16日(日)12:30理念合宿講座 石川県青少年研修センター

\*7月3日(水)理念経営報告例会 報告者:志村 仁朗氏(株)サン計装 代表取締役/富山同友会

【6】社員共育委員会  
第4期共育塾・8月にオリエンテーション→11月まで毎月開催

【7】共同求人委員会  
\*4月27日(土)金城大/6月15日(土)学院大/6月29日金沢工大  
\*4月4日・5日に合同入社式(地場産センター)/講師 竹澤 敦子氏/参加:19社46名

\*10月にフォローアップ研修を予定、合同入社式参加者の参加を促進する。

【8】経営教養委員会  
経営者読書会 6月6日(木)18:30~20:00 同友会事務所  
課題図書:『おどろきの中国』~そもそも「国家」なのか?~ 講談社現代新書 900円+税  
著者 橋爪大三郎ほか2名 ⇒5月会報にチラシ同封

【9】政策条例委員会  
\*5月16日(木)第1回委員会「能登の定住人口を増やすには」を

テーマにしたワークショップを中心に行う  
\*6月3日(月)中同協・中小企業憲章推進月間キックオフ集会(衆議院第二議員会館1F)

【10】環境経営委員会  
\*いしかわ事業者版環境ISO事前セミナー 5月15日(水)17:00~19:00 同友会事務所  
報告者:太陽めがね(株)太陽 社長 柿木会員  
\*いしかわ事業者版環境ISO取得セミナー 6月7日(金)13:30~16:30/6月14日(金)13:30~16:30

<2回1セット> 会場:地場産業振興センター 新館第13研修室  
\*平成25年度ふるさと石川環境保全功労者表彰に、(有)ユーアンドゆ(松永会員)を推薦

【11】障がい者委員会  
\*5月13日(月)第1回委員会  
\*5月24日(金)南加賀支部での例会  
テーマ「知ること」からはじめましょう。そして、「出来ること」からやりませんか?

【12】女性部会  
例会5月14日(火)テルメ金沢 18:00~20:30 報告者:村井会員

【13】青年部会  
総会・卒業式 4月6日(土)白鳥路ホテル 参加39名(6名卒業)  
三県合同例会7月20日(土)ANAクラウンプラザホテル富山 報告者:宮崎会員(金沢駅西支部)

【14】事務局  
\*会員訪問の報告4月訪問数 58社  
訪問企業の経営課題 ①人材・教育 28% ②売上・収益 12% ③経営指針 10%④新規事業・新商品 10% ⑤その他(課題不明瞭・増強訪問2件含む)40%  
\*2013年度事務局経営指針発表会4月12日(金)9:30~12:30 同友会事務所⇒5月会報4ページ掲載

【審議事項】  
【1】新入会員の入会承認  
<新入会員> 承認月2013年5月(入会月2013年5月) ※会報12面

【2】休会の承認  
1.北金沢 亀井G 藤田 哲夫(株)フジゴールド代表取締役 病気療養  
2.金沢中央 濱本G 汐井 俊彦(株)アルボカンパニー社長病気療養  
【承認】上記2名の2013年4月~2014年3月までの休会を承認した。

【3】年度未遡り退会者の承認  
1.北金沢 田井G 上野 広伸 楽八(株)社長 業務多忙  
2.北金沢 記州G 玉谷 憲恭(株)エム・ティ・プラン常務 業務多忙  
3.金沢駅西 宮本G 菅田 満文ルミエール(株)社長 所在地退去、本人と連絡つかず、推薦者了解。

【承認】上記3名の2012年度未退会を承認した。  
\*5月理事会承認会員数408名=408+5-2-3  
[報告]井上局員:本日、北金沢支部の吉田芳弘会員(オートロード(株)社長)から退会届が提出された。

太田:3月末までに退会届が出ている事が原則でないか。  
柴:昨年度まで慣例上6月の遡り退会を認めていた、規程等無い。岩木:遡り退会を認めるのは遅くとも定時総会までとするのが適切。

【承認】本日申し出のあった吉田芳弘会員の遡り退会は認めない。  
⇒金谷:この件に関して総務委員会で規程の案を作成する。

【協議事項】  
【1】理事心得について本例会より提案  
(案)1.理事は三位一体の経営に努めます  
2.理事は会員増強に努めます  
3.理事はモラルの向上に努めます ⇒年度ごとの変更も視野に新規の旗は作らない。

【承認】上記の原案を承認した。

【全体討論】  
討論テーマ『新支部をどのように創設するか』

■次回日程:理事会 6月5日(水) 14:00~15:30 同友会事務所

新世紀ケアサービス

**DOYU石川**  
DOYU ISHIKAWA PRESS

**NO.396:2013.6.1 (土)**

発行/石川県中小企業家同友会  
広報・情報化委員会  
所在地/〒920-0059 金沢市示野町南52  
TEL. 076-255-2323 FAX. 076-268-5656  
URL <http://www.ishikawa.doyu.jp>

この会報は再生紙を使用しています



**会員データ  
各種変更**

- ①会社名 ②役職
- ③所在地 ④電話
- ⑤FAX ⑥URL
- ⑦E-mail ⑧支部名
- ⑨グループ名

**【5月の新入会員】(順不同)**



**田井中 章憲**

- ①(株)ティー・ファミリー
- ②専務執行役員 ③金沢市  
桜田町64-5 ④076-225-  
8245 ⑤076-225-8245 ⑦  
bgnxt294@ybb.ne.jp ⑧金

沢中央支部⑨野村(亮)グループ ⑩山下勝巳 ⑪広告代理店事業。Tポイント加盟営業代理店。エステティックサロン事業。



**原 新一**

- ①(有)白喜久 ②代表取締役社長 ③七尾市白銀町30-3 ④0767-53-0678 ⑤0767-52-6230 ⑧能登支部 ⑨家村グループ ⑩家村静江

⑩食堂運営



**永田 寿昭**

- ①(株)地域みらい ②取締役部長 ③鹿島郡中能登町良川へ部32 ④0767-74-2121 ⑤0767-74-0857 ⑥<http://www.chiiki.co.jp> ⑦

nagata@chiiki.co.jp ⑧能登支部 ⑨杉原グループ ⑩杉原省 ⑪建設コンサルタント、補修コンサルタント、測量業



**皆川 哲哉**

- ①金沢セメント商事(株) ②常務取締役 ③金沢市駅西本町1-8-25 ④076-262-1151 ⑤076-262-7255 ⑥

<http://www.kincehp.biz> ⑦minakawa@kince.biz ⑧金沢中央支部



同友会へは昨年四月に入会し、ほぼ一年が経過した。入会前から同友会の話は他から聞いていたの

**あれから  
一年**

Vol.10

山田 正雄 会員  
株山田時計店 取締役社長  
2012年4月入会

**経営にも街にも生かせる勉強を**

【取材:小西正行 広報委員】

色んな意見が聞けるのでためになる。特に元気な若い人の意見は新鮮だ。店が尾張町にあり、現在、尾張町商店街の副理事長を務めている。尾張町も歴史ある街だが、いつも顔を合わせるの顔見知りと同業者や関係者はかりと偏る傾向があるため、異業種交流の出来る同友会は刺激になる。同友会でこれから店の経営にも商店街の活性にも活かせる勉強をしていきたいと考えている。

で気にはなっていた。直接のきっかけは、銀行の新年会で金谷専務理事から声をかけられオプサーバーとして会に参加。そこでテーブル討論や懇親会での交流を体験し入会に踏み切った。いざ入会して驚いたことは、食事なしで例会を進める点である。以前入会していた会では先に食事をしてから例会を始めたので、それぞれ違うなと思った。例会では、毎回違う人とテーブルを囲み、意見を求められるので緊張感があり、大変有意義であると思っている。また年齢層が広く、

- ⑨矢津グループ ⑩高屋利行 ⑪セメント卸、土質資材販売、地盤改良工事、土質試験、外装工事、断熱・耐火工事、フィットネス



**竹島 大作**

- ①(株)アトラス ②取締役店長 ③小松市長崎町2-107 ④0761-24-3933 ⑤0761-24-3928 ⑦takeshi

ma@atlasnet.jp ⑧金沢城南支部 ⑨井波グループ ⑩松多伸悟 ⑪整体事業、サプリメント製造販売

**【役職変更】**

木村 竹芳 ①(株)北陸サンライズ ②代表取締役会長

**【メールアドレス変更】**

門村 和永 ①金沢森林組合 ②代表理事組合長 ⑦kawasaki@kanazawa-forest.com

本田 貞次 ①(株)WALK ②代表取締役 ⑦honda-walk@poplar.ocn.ne.jp

大竹 賢二 ①カンダ印刷(株) ②営業本部長 ⑦k.ootake@kanda-prin.co.jp

**【住所変更】**

黒崎 嘉之 ①黒崎産業(株) ②代表取

- 締役社長 ③金沢市湊3-62 杉野 哲也 ①(株)スギヨ ②代表取締役社長 ③七尾市西三階町10-4-1

**☆5月会員数☆**

**全国42,702名**  
(中同協5/1報告)

**石川同友会**  
**408名(5/1理事会)**

**■今夏の節電のご協力  
のお願いについて**

この夏も熱中症に配慮するなど、無理のない範囲での節電に取り組む、電気の安定供給にご協力をお願いします。

金沢市・金沢市地球温暖化対策推進協議会

サクセスブレイン